

長崎新聞

県産紙宣言。
12
おかげさまで 創刊120周年

発行所
長崎新聞社
〒852-8601
長崎市茂里町3-1

電子号外



初マラソン

藤永

諫早高出身

名古屋国際女子

世界選手権 代表に決定 十八銀の藤田は4位

名古屋国際女子マラソンは8日、名古屋市瑞穂陸上競技場発着で行われ、初マラソンの藤永佳子（諫早高―筑波大―資生堂）が2時間28分13秒で優勝した。

世界選手権（ベルリン）代表選考会を兼ねており、日本人トップの藤永は昨年11月の東京国際女子で優勝の尾崎好美（第一生命）、今年1月の大阪国際女子を制した渋井陽子（三井住友海上）に続き代表に決まった。藤

永の世界選手権出場は、高校3年の1999年セビリア大会以来、10年ぶり2度目。今夏のベルリン大会へは男子競歩の森岡紘一朗（諫早高―順大―富士通）が3大会連続3度目の出場権を獲得済み。男子マ



初挑戦となった名古屋国際女子で優勝、2時間28分13秒でゴールする藤永佳子

8日、名古屋市の瑞穂陸上競技場

ラソンの藤原新（諫早高―拓大―JR東日本）の出場権獲得も濃厚で、諫早高出身者3人がエントリーする可能性が高まってきた。

藤永はレース中盤から何度か先頭集団から離されたが、粘り強く追い上げ、37⁺手前で先頭の新谷仁美（豊田自動織機）を抜き去り、そのまま独走してゴールした。

2位には2時間29分9秒で堀江知佳（アルゼ）が入り、町田祐子（日本ケミコン）が2時間29分35秒で3位。藤永と同じく初マラソンの藤田真弓（瓊浦高―十八銀行）が2時間29分56秒で4位と健闘した。30⁺手前でスタートしてトップに立った新谷は、終盤に失速して8位に終わった。

詳しくは
9日付の
長崎新聞で

購読申し込み

0120-374673

HP 龍～なが

www.nagasaki-np.co.jp